

令和3年度の重点課題

- 「運動が嫌い・ややきらい」と答える児童を、全学年9%以下にする。
- 「上体起こし」と「反復横跳び」を県平均以上にする。
- 全体的に、前回の学年平均値を上回るようにする。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 授業の始めにできる体づくり運動の資料を職員に配布し、体育委員会児童が実演し、全児童に紹介した。
- 授業では、準備運動の後に体づくり運動を毎時間取入れ継続して取り組むようにした。
- 体育の導入では、楽しみながら走力向上を図るため、おにごっこやしっぽりおにごっこ等を取り入れた。

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.73	15.67	30.87	38.87	49.73	9.56	146.87	22.73	55.00	第5学年	15.41	15.19	39.26	36.15	30.96	9.80	154.15	17.00	53.69

県平均値かつ全国平均値未満

令和4年度新体力テストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	14.73	15.67	30.87	38.87	49.73	9.56	146.87	22.73	55.00	第5学年	15.41	15.19	39.26	36.15	30.96	9.80	154.15	17.00	53.69

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	46.67	40.00	6.67	6.67	第5学年	37.04	48.15	11.11	3.70

学校独自の意識調査

- 「運動が好き・まあまあ好き」と答えた児童は、87.6%、「体育の授業が楽しい」と答えた児童は、95.7%であった。
- 「何が楽しいのか」の問いに対して、「走る運動」や「ボールを使った運動」を答える児童が多かった。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 準備体操の後、体ほぐし・体づくり運動を2、3個継続して取り入れる。
- 主運動につながる運動、体づくり運動を取り入れる。
- 【例】
- ・器械運動→ 手押し車・コンパス・だるまころがりなど
- ・リレー・ハードル走→ 足ジャンケン・スキップ・ギャロップ・ミニハードルなど
- ・幅跳び・高跳び→ ケンバーとびなど
- ・ボール運動→ ばちばちキャッチ・コロコロパスなど
- ・表現運動→ だるまさんが転んだ・動物歩きなど
- ・アザラン(筋力)
- ・だるまころがり(体幹・筋力・バランス)
- ・Vバランス(筋力・柔軟性)
- ・ラダートレーニング(俊敏性)
- 春と秋に、50m走と反復横跳びを実施する。

体育の授業以外で行う取組内容

- 体育委員会で、定期的に体づくり運動を紹介する。
- 全児童を対象とした意識調査を実施、授業改善をはかる。
- 全校でなわとびに取り組む。
- 児童会・体育委員会が連携を取り、全校で体づくりに取り組む。(ドッチボール大会・なわとび等)

重点課題

- 男子も女子も全体的に全国平均・県平均を下回っている。
- 男子は、シャトルラン、ボール投げ以外全国平均を下回っている。
- 「運動が嫌い・やや嫌い」と答えた5年児童は、男子は約13.3%、女子は14.8%。

令和5年度の重点目標値

- 運動が嫌い・やや嫌い」と答える児童を全学年10%以下にする。
- 「50m」と「反復横跳び」を県平均以上にする。
- 全体的に、前回の学年平均値を上回るようにする。